

新型インフルエンザにそなえましょう。

～感染拡大防止にご協力ください～

○新型インフルエンザが国外で発生し、国内でも感染者が確認されています

かねてから発生が危惧されていた新型インフルエンザが、平成21年3月18日以降、メキシコ・アメリカ等で発生が確認されました。日本でも成田空港で、帰国した方の中から感染者が確認されました。今後、感染が拡大する可能性があります。

4月中旬以降にメキシコ・アメリカ等の発生地域から帰国された方は、症状の有無にかかわらず松戸健康福祉センター（保健所：TEL 047-361-2139）で行う健康調査にご協力ください。

○ 感染した??…時の行動について

4月中旬以降に発生地域から帰国した方、感染した方と接触があった方で、発熱や咳、のどの痛み、鼻汁、鼻づまりの症状がある場合は、新型インフルエンザに感染した可能性があります。

☆まずマスクをしましょう

家族など周囲の方に感染させてしまう可能性があります。疑わしいと思ったら、まずマスクをしましょう。市販の使い捨て紙マスクでも、咳などからの感染を予防するには有効です。（ガーゼのマスクでは効果が不十分だと考えられています。）

☆感染拡大防止のために

千葉県では、感染したと思われる方への相談窓口を各健康福祉センター（保健所）に設置しました。新型インフルエンザの相談と、感染疑いの方のための、医療機関の紹介を行います。

感染したと思われる方は、まず下記の連絡先へ電話をして症状等を説明してください。症状を確認して、医療機関をご案内します。

流山市保健センター

松戸健康福祉センター

電話 04-7154-4666 電話 047-361-2139

※症状があっても、一般の医療機関に直接行かないでください。（医療機関で、他の人への感染を予防するためです。また、案内された医療機関へ行く際も、公共の交通機関は利用せずに指示をあおいでください。）

☆救急車の利用は冷静に

救急車の要請が増えることが予想されます。新型インフルエンザに限らず、軽症の方の救急車の利用はご遠慮ください。

○感染予防のために

感染拡大を防ぐために、メキシコ・アメリカ等発生国への不要・不急の渡航はお控えください。千葉県内又は近隣都県で発生した場合は、学校および保育施設は臨時閉鎖する予定です。

下記ホームページで最新情報を公開していますので、随時ご確認ください。

厚生労働省ホームページ

<http://www.mhlw.go.jp/>

国立感染症研究所 ホームページ

<http://www.niid.go.jp/niid/index.html>

外務省海外安全ホームページ

<http://www.anzen.mofa.go.jp>

千葉県ホームページ

<http://www.pref.chiba.lg.jp/>

流山市ホームページ

<http://www.city.nagareyama.chiba.jp/>

ご家庭でも大流行に備えましょう

国外での新型インフルエンザの発生により、国内でも流行する可能性があります。

国内で感染が大流行した場合は、大流行している2週間程度は、不必要な外出を控えましょう。
その間(2週間程度)は、買い物をしなくても生活できるように今から少しずつ準備をしておきましょう。

○**備蓄したいものの例**～下記を参考に、ご家庭で必要なものを備蓄してください～

食料品は、なるべく長期保存できるものを中心に

食料品・調味料・飲料类等、家族全員が2週間程度は生活できる量を備えておきましょう。

日用品は、普段の買い置きを増やしましょう

ゴミ袋、ビニール袋(マスクなどは密閉して捨てます)、ラップ、アルミホイル、ティッシュペーパー、トイレットペーパー、生理用品、ウエットティッシュ、石鹸、洗剤(台所用・洗濯用)、シャンプー、リンス、漂白剤(次亜塩素酸:消毒効果があります)

家庭の救急箱の確認と補充をしましょう

体温計、冷却シート、氷枕、マスク(一日一枚の使い捨て)、うがい薬、ゴーグル、ゴム手袋、消毒用アルコール、スポーツ飲料(発熱時の水分補給に。粉末のものでもよい)

解熱剤などの常備薬、ガーゼ、絆創膏類も確認しましょう。

※解熱剤は、成分によってはインフルエンザ脳症を助長する可能性があります。購入する際には薬剤師と相談して「アセトアミノフェン」という成分のものを選んでください

その他、水道や電気・ガスの供給制限に備えて

飲料水(一人1日2リットル)、カセットコンロとボンベ、懐中電灯と電池、ラジオ、現金、緊急連絡先リスト等

お子様のいるご家庭は年齢に応じて

紙おむつ、お尻ふき、ミルク、ベビーフード、ジュースやお菓子類、子供用マスク、スキンケア用品等

高齢の方は必要に応じて

レトルトのおかゆ、紙おむつ、介護食等

常用薬がある場合

飲んでいる薬と量を説明できるようにしましょう。かかりつけ医療機関が閉鎖になる場合もあります。

【厚生労働省ホームページ参照】

○デマや便乗犯罪にご注意ください

非常事態になると、それにつけこんだ犯罪が起こることが心配されます。

「〇〇を食べると感染しない」などのデマが流れる可能性や、「タミフル(抗インフルエンザ薬)などを売ります」という詐欺などの犯罪が考えられます(タミフルなどの抗インフルエンザ薬は医師の処方なしに入手することはできません)。犯罪行為に巻き込まれないようにご注意ください。

国内発生した場合、状況に応じては市で実施している多数の人が参加する集会・健診等も中止となることもありますので、ホームページでご確認いただくか、関係各課に直接お問い合わせください。

【問い合わせ】 流山市健康増進課 (保健センター) TEL 7154-0331/7154-4666

監修: 流山市医師会